

2018/11/13

平成 30 年度 茨城全県模試 2 年生第 2 回

(平成 30 年度 茨城統一テスト 2 年生第 4 回)

採点規準詳細

◇今回のテストについて採点規準の詳細を示しています。

■国語

◇記述問題の誤字は減点。

◇漢字採点規準…最後にあります。

1 [問六]

- ・同趣旨○。
- ・10字以上15字以内であること。
- ・誤字減点。いくつあっても×にしない。
- ・理由を表す「～から。」文末×。

【設問確認】

「それ」が指し示す内容を、文章中の言葉を用いて、10～15字以内で書く。

【「それ」直前の記述】

「このセットで、決まるんやね。」

ミーナが言った。分かりきったことだけど、どうしても「それ」を口に出して確かめないで
はいられない～

【模範解答例】

第五セットで勝負が決まること。

【採点のポイント】

勝てるかどうか、負けるかどうかなど、不確定で書いているものを○とする。

【表記について】

○第五 ○第5

○の例

○_A最後のセットで勝敗が決まる。(14字)

⇒「最後のセット」表記があれば、第五セットと読み取ってあげて可。

○_Bラストセットが勝負の分かれ目だ(15字)

×の例

×_Aこのセットで勝負が決まること。(15字)

→「このセット」では、ストレート勝ちの第三セットかもしれないので、最終セットにもつれこ
んで興奮している前半の内容が意味をなさないから。

×_B猫田と森田で勝つという期待。(14字)

×_C第五セットが最後になること。(14字)

→ P 2. 18 行目を利用した解答例だが、当然のルールを説明しているだけになってしまっているから。

×_D 第五セットに勝てば金メダル。(14 字)

→ 準決勝の試合なので「金メダル」ではないので。仮に「第五セットで勝てば決勝戦に行く」なら「勝てば」という仮定形なので「勝つか負けるか」状態なので×にはできない。

×_E 第5セットで勝ちが決まること。(15 字)

→ 「勝ちが決まる」のように「勝ち」を確定している書き方が×対象。

×_F 最終セットで負けが決定的になる(15 字)

→ 「負けが決まる」と「負け」を確定している書き方が×対象。

2 [問六]

- ・ 同趣旨○。
- ・ 20 字以上 25 字以内であること。
- ・ 誤字減点。いくつあっても×にしない。

【設問確認】

「読み手はこのほうがいくらか助かる」について、読み手にとって助かるのは、書き手が、何を、どうすることかを、文章中の言葉を用いて、20～25 字で書く。

【模範解答例】

だらだらつづく文を、いくつかの文に切って書くこと。

【採点のポイント】

「何を、どうすること」かの両要素に対応した内容があることを正答の要件とする。

○の例

○_A 文を短くして、だらだら続く文にしないこと。(21 字)

⇒ 模範解答例の語順を変えてみた解答例。「何を、どうする」は、とりあえず「文を短く」の表記でクリアしている。「しないこと」も「どうする」に当てはまる。

○_B 気分が重くなるような文を、短く切るように書き直す。(25 字)

⇒ 「気分が重くなるような文」表記は、P 4・14～15 行目辺りの利用だが、「気分が重くなる文」は、どのような文であるかを説明している言葉になるので。

○_C 生理的にしみ込むような文を、切ることで軽減させる。(25 字)

⇒ P 4・18 行目を利用した解答例。いい解答とは言えないが、「文を切る」という要素があり、「生理的にしみ込む」は文中でそのまま嫌な感じとして使っているので仕方がないから。

×の例

×_A文を切り離し、あちこちにすきまを作るようにすること(25字)

→冒頭部は○。P 4・14~15 行目辺りの「すきまができる・風通しがよくなる」は比喻表現のままなので、このままだと、切り離した文を壁にでも貼っている作業のようだから。

×_B「文は切るから切れる」を目指して書くようにすること(25字)

→「何を、どうする」の形にはなっているが、「どうする」の部分にまったく具体性がなく、「書くようにする」というただの目標だから。

×_Cだらだらした文は生理的に嫌にしみ込んだものになる。(25字)

→「何を、どうする」をまったく無視した解答例。

■数学

1 (6) $- \frac{11}{12} b + \frac{7}{12} a$ など○

2 [問1] $2000 - (5a + 3b)$ など○

[問3] $\frac{12-5m}{3}$ など○

[問5] (1) $A = 10(10a + b) + c$ など○

4 [問2] (1) $3x = 680 - 5y$ など○

■英語

1 [3番] (1) 十四 ○ ひらがな ×

1 [3番] (2) ひらがな ×

1 [3番] (3) 2百, 二百 ○ ひらがな ×

1 [3番] (4) ひらがなも○

1 [3番] (5) たくさん友人をつくること, 友人をつくること, 友人をたくさんつくること ○
友人 → 友だち ○ たくさんの → 多くの ○

4 [問3] (1) Two → 2 ×

5 [問3] ◇スペルミスは×。ただし、符号の脱落や誤用(ピリオドを含む)は1か所に限り減点(−2)。

bought → got ○ a → one ○, the ×

6 [問3] ◇スペルミスは×。ただし、符号の脱落や誤用(ピリオドを含む)は1か所に限り減点(−2)。

a → one ○ the → a ×

■社会

◇漢字指定のないものはひらがな書き○

◇漢字・字数指定のあるものは、指定外×

2〔問3〕

◇「0～14歳の減少」と「65歳以上の増加」の両方の内容が読み取れれば○とした。

4〔問3〕ザビエル ○

5〔問3〕

◇「江戸」「1年おき」の語を用いていないものは不可。

◇「江戸と領地を1年おきに往復する」という内容が読み取れれば○とした。

5〔問6〕通信使 ○

6〔問3〕モンスーン ○

■理科

◇漢字指定のないものはひらがな書き○

1〔問1〕② 蒸散作用, 蒸散現象 ○

1〔問2〕② 標準 ○

1〔問3〕② 蒸留法, 分留, 蒸溜, 蒸溜法, 分溜 ○

2〔問2〕② 葯, 花粉袋, やく袋, おしべのやく ○

2〔問3〕① 「ひげ根になっている」ことが読み取れれば○とした。

3〔問2〕③ 「火山の噴火があった」ことが読み取れれば○とした。

4〔問1〕② 光の全反射○

5〔問2〕② 「石灰水が加熱している試験管に逆流するのを防ぐため」であることが読み取れれば○とした。

漢字書き取りのポイント

(1)

刻



はねなし
×

(2)

就



× 点が
延長線
↑のエリアの
上
に
ない

× 犬
形
× レ
はね方

(3)

美



上に対し「大」の横画
短すぎるもの
×

× 再
横画出ていない

(4)

再

(5)

束

(3)

術



× 点が
延長線
↑のエリアの
上
に
ない

× 壬
反転

任

× 土

× 冂

限

はねなし
×

× 艮・艮
形